

A cosmic background featuring a deep blue space filled with stars, nebulae, and galaxies. A large, reddish-brown planet, likely Mars, is visible on the right side. In the upper center, a smaller, dark, spherical object, possibly a moon or a distant planet, is visible. The word "space" is written in a large, white, outlined font across the center.

# space

**B**ブロック全作品と講評

[www.columnland.net](http://www.columnland.net)

## 三十三人目の住人

僕には居場所がない

皆にのけ者にされてひとりぼっち

この主は僕をここから

追い出そうとするんだ

昨日ついに僕に退去命令が出た

もうじき誰かが僕を連れ出しにくる

今日でことはお別れ

僕の命も今日でおしまい

次に生まれてくるときは

みんなの前に立って

白く明るく輝きたい

あと数ミリ

ほんのあと数ミリ

スペース

奥歯の後ろに居場所があれば

僕だって笑って暮らしていったのに

小学校の帰りの会で、日直は一分間スピーチをやることになっていた。「発表する力」を身につけるためだと先生が考案したのだ。今日あったできごと、自分の趣味の話、ペットの話、ニュースの話と、スピーチの内容はなんでもよかった。今日の日直である春樹は教壇の前に立つと、

「今日は宇宙人の話をします。」

と切り出した。

「みなさんは宇宙人を信じていますか。人それぞれ考えがあると思いますが、僕は宇宙人はいると思います。なぜなら、宇宙はとても広いからです。宇宙をすみずみまで探したら、どこかに宇宙人がいるかもしれません。それに、テレビでもUFOの映像が放送されています。……」

スピーチは続いたが、みんなクスクス笑っていた。終いには、

「宇宙人なんているわけねーじゃん。」

と、クラスのカギ大将が野次を飛ばした。

みんな、一斉に声に出して笑い始めた。

その日の帰り道、僕は春樹に聞いた。

「なんであんなスピーチしたん？」

春樹は僕の顔を歩きながら答えた。

「俺は宇宙が好きなんだ。宇宙はほんとに広くて、不思議なんだ。それに、星たちがすごくきれいなんだぜ。」

春樹はしばらく間をあけた後、再び喋り出した。

「なあ、UFOの目撃映像っていっぱいあるだろ。なんであんなにUFOが地球に来るか考えたことあるか。」

「地球侵略とかかなあ。」

「俺はそうは思わないなあ。俺は思うんだ。きっと、宇宙人は地球人と友達になりたいん

だってね。」

そう言って春樹は僕に向かって振り返ると、  
「俺らは友達だよな？」

と、僕の目を見つめていったので、僕は咄嗟に、

「ああ、もちろん。」

と、答えた。春樹はへへッと笑ったあと、

「これ、やる。」

と言って、透明なビー玉を差し出してきた。

「友情の証だ。」

僕がビー玉を受け取ると春樹は、バイバイビーと言って走って行ってしまった。

次の日、春樹は学校に来なかった。二時間目の後の休み時間に担任の先生が、春樹は親の仕事の都合で急きょ転校してしまったことを告げた。はじめはみんな驚いていたが、ガキ大将が、

「UFOにさらわれちゃったんじゃないのお。」

と、茶化したので、みんな大笑いした。

帰り道、僕はひとり下校しながら考えた。

春樹が昨日言っていたこと。もしかしたら、春樹は宇宙人だったのかもしれない。地球に友達を作り、遠い銀河の彼方からはるばるやってきたのかもしれない。

「まさか……。そんなわけないよなあ。」

自分でも馬鹿げた考えだと思ったが、もし、もし、百万分の一、百億分の一、百兆分の一の確率でそうだったとしたら、いや、そうだったとしても、春樹は僕の親友であることには変わらない。僕は、ポケットからビー玉を取り出して中を覗いてみた。中はキラキラと輝いていた。きっと宇宙も、こんなふうに見えるのだろう。

居場所

毎日喧嘩もするのに：

毎日遅刻もしてるのに：

毎日授業中寝てるのに：

時には覗きだつてするし

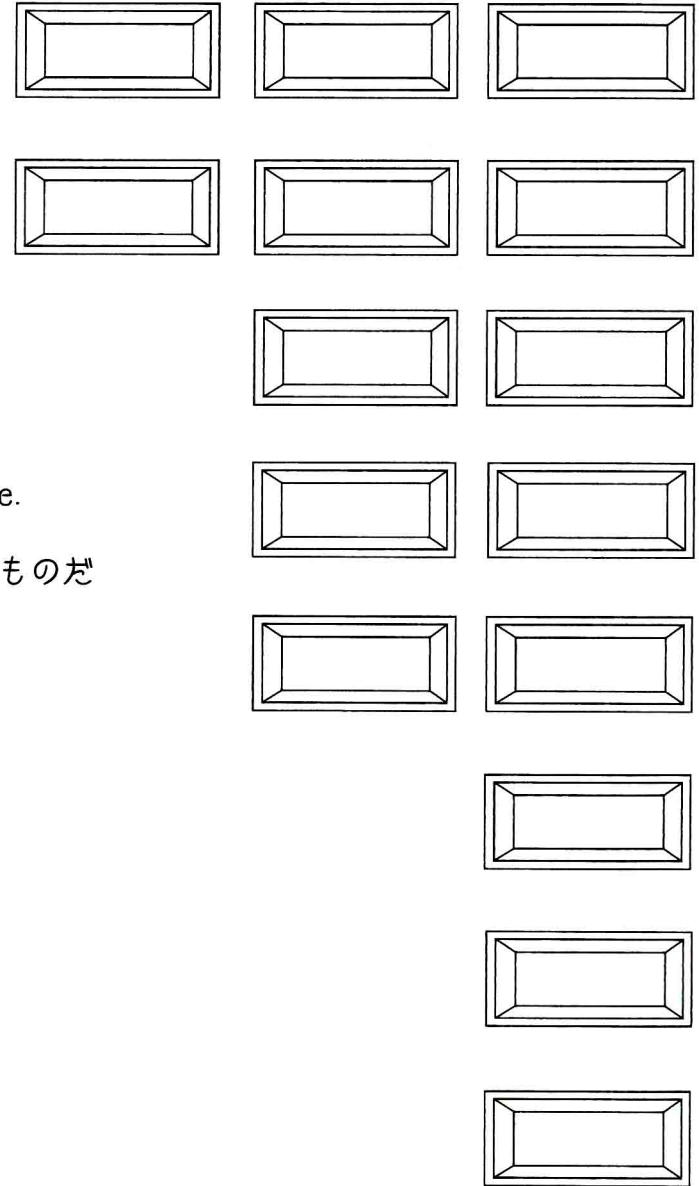
喧嘩に負けた時は

猫型ロボットに頼んで

凶器を借りて仕返するのに

そんなスーパ―非行少年の僕が

なんでいじめられっ子なんだろう？



Life is like a box of chocolate.

人生はチョコレートの箱のようなものだ

FORREST GUMP (U. S. A 1994)

食べてみなければわからない、チョコレート・アソート。そんな素敵なものがたくさん詰まった空間をプレゼントされたら、ワクワクが止まらなくなるよね。そっと箱を開けて、まず見た目と匂いで私たちは夢を見るの。でも自分好みの一つを食べたいなら、まず目の前のチョコレートを口にほおりこむ勇氣、一歩を踏み出す勇氣を、もたなくちゃいけない。だって見るだけじゃ中身が何かはわからないから。もし食べて

みて、それが大っ嫌いなアーモンド・チョコレートだったとしたら、そのチョコレート模様を記憶しといて。きつと次のセレクトでは同じ間違いをもうしないはず。チョコレート達は、色や形であなたを誘惑してくるから、次食べるのをどれにしようかなんて、よくある悩みかもしれないわ。そんなときはそっと全体を眺めてみて。たくさん種類のの中から今の気分にあったチョコレートが一つだけ光って見えるはずだから。そうだ。注意点がひとつだけあるの。チョコレートってカロリーが高いから、一度にたくさん食べてはいけないの。自分が消化できる分だけにしないと、肥満になったら自由に動けなくなってしまっわ。うん、それだけに気をつけたら、そのチョコレートボックスをあなたは存分にエンジョイできるはずよ。じゃあ、あなたの好きなように素敵な小旅行にでかけてみて。楽しみ方は自由よ。疲れたら一緒にコーヒーでも飲みましょ。ブレイクタイムって必要だと思わない？ 健闘を祈っているわ。

## いつ まい すーす

「Uは本能的に線を引き、自分の居場所を確保する

Uは居場所を確保すること、安心を得る

Uは安心を得ること、次に生活の充実化を図る

Uは生活が充実すると、満足する

Uは満足するとついでに以上努力しなくなる

ゆえに、Uは線を引ついでに自分の限界を決めてしまっている――

ついでにまたおぼろの(おぼろの線)線を私に譲つてくれないう」

「はあ、いざ」Uの線だ。お前の言ってることを意味分かんない」

「Uは線の線」。お前はUの発言でいれたU自分の可能性を潰しているか  
分かってるのか。いいが、Uはたまたま……。」

――なぐり入線は「んをわんをんごう」で

場所をめぐり争いを起すのは(終)

## 僕の中のspace

おいそのお前、そう、今この手紙を読んでいる腑抜けなお前だよ、お前。  
俺様は忠告する。

今すぐこんなくだらな生活、生きてるんだが死んでるんだかわからない日常に終止符を打て。そして何か自分にしか出来ないことを探せ。

それはそう、トランプを積んでタワーを作るとか、耳に触らず耳を動かせるとかそんな些細な事でもいい、「自分」というものを確立するんだ。自分がしたい事を見つめるんだ。自分の存在を示すんだ。心の空白を満たすんだ。

見つからない？それだったらぶらぶらと旅に出るもいい、公園で野宿をしてもいい、昔好きだった漫画や小説を読み返してもいい。好きな人にもう一度アタックしてもいい。とにかく、思いたったことをすればいい。そうすれば何かが見えてくる。

親、上司、先生の言うことに逆らえないからそんなことしてる暇ないだって？

だからこそするんだろう、ただ社会に流されて生きるのは止めようぜ、自分を確立しろ。この世の中には理不尽かつ不思議な事がいっぱいある。

気が付いたら、仲のいい友達と疎遠になっていた。自分の気がつかない場所で物事がすすんでいた、自覚もなく一日、一か月が過ぎていたとか、自分が自分でないようなそんな経験無いか？心当たりがあるだろう。今はそう、それは表面上で動いているんだ。そのうちわかるだろう、

何かがおかしい。

と

その時にはもう遅いんだ。

そんな偉そうに物語るお前は一体誰だって？

なんだよ、仲よくしてたのに、アドバイスまでしてやってんの俺様のこと忘れたのかよ、まあ無理もないか。。俺にもそろそろ時間が来たらしいからな。

そう、俺様の名前はお前と同じだ、体もお前と同じだった。だが俺の意識はこの手紙をよむ頃にはすでにもう一人のお前に消されてしまっているだろう。他の奴もすでに消えてしまった。お前の心の中の空間は一色に染まりつつある。お前は俺と消えた奴ら、そしてせいとも合わせておまえだったんだ。奴はこの怠惰な日常を打開したかっただけだったんだ。そこで歯車が狂った。だが誰か一人が欠けてもお前じゃない。偽物だ。解策だったか？しょうかねえ、教えてやるか。時間もねえし

自分の存在価値をそいつに示せば……

この…情けない日常から生…ま…れ…た俺らの争いは…終わる…。た…の…ん…

# テニスサークル<sup>飲みサー</sup>

グラスコップ3杯が精いっぱい俺にとって、今のサークルに

俺が落ち着いていられる

スペース  
空間がない……

## 天と剣：言葉遊び

…言葉遊びは時として、偉大な発想の素になるのかもしれない。

Space という単語は、ふつう空間や間隔のことであり、よく「宇宙」という意味で使われる。

Spade という単語は、カードのスペードであり、剣の形をしている。力や死を表すとされる。

さて、この二つの単語だが、まず形が非常に似ている。Space に縦棒を足すだけで Spade になるのである。

この縦棒を、ロケットか何かのことだとする。

e、つまり earth、地球のすぐそばにあるのは、

宇宙の途方もなく広大なようすを表していることになる。

そして、どちらも黒いものである。

宇宙はとにかく黒い。スピードもたいてい黒い。

何か悪いことを示していそうだ。

以上の「遊び」の結論はこうだ。

Space の e、地球から、縦棒、ロケットを飛ばす。

少しだけ進むと、e のあたりで Spade、おそらく死の象徴が出来上がる。

宇宙のことをあまり多く知る前に、

人類は滅びてしまうということだろう。

…言葉遊びは時として、真実を教えてくれるのかもしれない。

どうでもよさそうな考えにも、

大切にするだけの価値があるのかもしれない。

青

空

の

それは小さい頃からの夢だった

あの青空を超えれば、無限の空間

ただただ上へ、未知の世界を目指す

そこに何が待っているかはわからない

激しい振動とともにロケットは飛び立つ

山よりも高く、雲よりも高く、進んでいく

ロケットはとても狭くて何をするにも不自由だ

ここにはふかふかのベッドもおいしいご飯もない

少しでもエンジンを休ませてしまえば、すぐ地球の重力に惹かれてしまう

このロケットはおんぼろで、まっすぐ上に飛んで行くこともできない

ふらふら不安定に不格好に、ちよつとずつ上がっていく

だから、精いっぱい、一生懸命に燃料を燃やす

エンジンをけたたましくうならせて

意志が装甲ならば、燃料は命

夢はあの青い空の

向こうに行く事

ここまで来て

帰ることは

できない

行こう

上へ

向

こ

う

側

へ

おう

お

あ

やり

ああ

ああ

あ

あ

あ

## 舞台版 2001: A SPACE KEY Odyssey

緞帳前に細長い箱がおかれている。

音楽♪

幕が開けると、舞台には整然と並んだ 50 個の均質な岩々。その左側には少し大きめの岩が 3 つ。右側にはひととき大きな岩山。宇宙用の防護服を着た 3 人の男が下手から現れ、緞帳前の箱に気づく。

A「いいは岩山の星か」

B「NASU の行った上陸事前対生命体用エコ調査 中マーマイマ・イカーナ報告によるとこの星には生体反応はないようですね」

A「しかしならばどうしてどうしてここにこんな人工物らしきものがあるのだ」

B「当局に報告して物質調査にかけますか」

A「いや あの成分分析用マテリアルハ・ナ・ンダローナは費用がかかりすぎると上から使用を控えるように言われているのだ」

B「しかし この星に生命体が存在することがわかればあのビルゲイツを驚嘆させ 他国をリードすることができるはずです 船長 どうしましょうか」

○「君たち なにを言っているのだ よく頭を冷やしたまえ 自分たちの任務を忘れたのか 我々はキーボードに詰まったホコリを除去するためにわざわざこの身を小さくしてここまで潜入したんじゃないか スペースキーぐらいで騒ぐのでない」

【ツアラツストラかく語りき】

手に持った報告書類の束を参照して

君と僕の間にあるもの

君は君とそうじゃないモノの境界によって  
形作られている

それを考えれば  
わざわざ君に直接触れなくとも  
君を感じることができる

僕は君の後ろを歩く  
風が君の香りを運んでくれる  
僕は思わず深呼吸をしてしまう

君が階段をあがる  
僕もあがる  
君が触れた手すりをつかみながら

よくよく考えてみたら  
僕は彼女を形作っている要素なのだ  
彼女を愛することは  
自分を愛することだと気づいてから  
自分を楽しむようになった

都会の黒い夜空を見上げて  
郷愁にふけた

実家から自転車で十分かかる  
周りに住居のない小高い丘

誰も気にも留めない  
私だけの空間

今晚みたいに晴れた夜に見える  
見渡す限りの星空

誰も見たことのない  
私だけの宇宙

いつか誰かと共有したい  
私だけのスペース

星空ノスタルジア

## コンテスト結果

### [Aの部]

| コラム番号 | コラムタイトル               | 点数                                                                                                                                                                                                                                  | 順位   | 特別賞  |
|-------|-----------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|------|
|       |                       | まじょコメント                                                                                                                                                                                                                             |      |      |
| A01   | 無題（私たちの心には）           | 7 pt                                                                                                                                                                                                                                | 7 位  | 1 sp |
|       |                       | <p>ささやかな主張なので、レイアウトもさりげなく。とても奥ゆかしいたたずまいの今週の表紙です。</p> <p>特別賞：名言賞</p> <p>イチオシフレーズ：「私たちの心にはいつもちょっとだけの余白が必要だ」×2</p>                                                                                                                     |      |      |
| A02   | 20001年宇宙の旅            | 1 pt                                                                                                                                                                                                                                | 11 位 | 0 sp |
|       |                       | <p>宇宙空間の孤独な航行のプロセスの緻密な描写が「はやぶさ」を思い起こさせてくれます。元ネタの「2001年」を踏まえつつ、HALをAKIに変えたり、遊び心も楽しい仕上がりでした。</p> <p>アナザーワールド、もう戻ってこれないのでしょうか、この3人さん。</p>                                                                                              |      |      |
| A03   | 宇宙船とロケットRU            | 0 pt                                                                                                                                                                                                                                | 12 位 | 3 sp |
|       |                       | <p>わかりませーん。</p> <p>クイズだよって作者さんのメッセージが裏にあったので、TAさんたち総がかりで知恵をしぼったのですが。が。が。</p> <p>フロアもお手上げでしたね。作者さーん、ワンテッド！</p> <p>特別賞：???賞（愛を込めて）よく分からなかったで賞（スペースの意味が……。解読できなかった。）</p> <p>なぞだ賞（最後の1行がなぞでした。）</p> <p>イチオシフレーズ：「いいじゃないか。」「すいみらいへ！」</p> |      |      |
| A04   | 無限のうちゅう               | 4 pt                                                                                                                                                                                                                                | 8 位  | 0 sp |
|       |                       | <p>動詞ひとつで輝いている作品だなあ、と読みました。</p> <p>頭に何かを「入れる」という表現が、人のポジティブさをしっかり体現してくれて、そうか入れるものを決めるのは私自身なんだ！と、今の悲しみを乗り越えよう気分になれます。</p> <p>イチオシフレーズ：「ここには、なんでも入るんだよ」</p>                                                                           |      |      |
| A05   | spaceIによって引き裂かれた二人の思い | 10 pt                                                                                                                                                                                                                               | 4 位  | 0 sp |
|       |                       | <p>めぐりあって、また別れゆく宇宙サイズのストーリー。通信が途切れがちのほうか熱かったなんて、まさに王道の展開。</p> <p>あっさりした別れ方が、宇宙空間の広大さによく似合ってますね。どこかの交差点で遭ってしまっ気まずい、なんてことがないし。</p>                                                                                                    |      |      |
|       |                       | 9 pt                                                                                                                                                                                                                                | 5 位  | 2 sp |
|       |                       | <p>あ、オレもオレもとカミングアウトが続出しそうな、とても共感を誘いやすい、むしろ狙いすぎかなと思えてしまうくらいの、すっと入ってくる告白トークでし</p>                                                                                                                                                     |      |      |

|     |                |                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
|-----|----------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| A06 | 最後の手記【空白の自分】   | <p>た。<br/>ラストの決めセリフがあざやかにクリーン・ヒット、今週のイチオシフレーズ大賞です。おめでとう！<br/>特別賞：顔が見たいで賞（作者のコメントが聞きたかったから。）書体賞（字がいい）<br/>イチオシフレーズ：「生まれてきて、ごめんなさい。」×4</p>                                                                                                                                                               |
| A07 | 牛乳戦争           | <p>3 pt      10 位      1 sp</p> <p>将棋でしょうか。負けるまでの心中トークの毒っぷり（テストの点で相手を評価しちゃう）が、戦闘モードなんだと実感できて楽しかったです。<br/>牛乳、おいしいのに。<br/>特別賞：共感できなかったで賞（押しつけあわずに牛乳飲もうよ!）</p>                                                                                                                                            |
| A08 | 無題（ヒーローインタビュー） | <p>18 pt      1 位      1 sp</p> <p>spaceキーに語らせるというアイディアは、今回とても多かったのですが、野球のヒーローインタビュー仕立てにしたところが勝因ですね。<br/>単体での愚痴トークや自慢話にせず、チームとして仕事をしているのだ、というコンセプトに持って行ったところが、まさにキーたちの実態とシンクロして、すんと腑に落ちるつくりでした。おめでとう監督さん、みんなの力でゴールド・メダルです!!!<br/>それにしても、タイトルほしいなあ。（タイトルにこだわろう運動推進中）<br/>特別賞：ミスリード賞（キー・スペース・さんかけー。）</p> |
| A09 | おなか            | <p>4 pt      8 位      1 sp</p> <p>シリアスな話を当事者視点で、これほどに入り込んで描ききった調査力と筆力にブラボーです。<br/>竿竹屋の声に乗せて、重たくなりすぎない運びにしたのも、いい選択だったと思います。<br/>タイトルもお題とシンクロしてみごとですね。（タイトルにこだわろう運動推進中）<br/>特別賞：重賞（重い、暗い、辛い）<br/>イチオシフレーズ：「6 1 1 g」</p>                                                                                  |
| A10 | 十九個目の空欄        | <p>14 pt      2 位      0 sp</p> <p>一つずつ年を重ねて、でも答えは空欄のまま。<br/>いつから僕は僕なんだと、始原にまで戻って考えたスタンスと、ポジティブな終わり方が好印象です。<br/>ネタでもドラマでもない、こうした地道なつづやきをしっかり押し上げたフロアの眼力もさすがですね。おめでとうシルバー・メダル!!<br/>イチオシフレーズ：「もしかしたら、親が出会った瞬間からかもしれないな、なんて。」</p>                                                                        |
| A11 | 文系彼女と理系彼氏      | <p>11 pt      3 位      5 sp</p> <p>コレダカラ理系ノ男ハ……<br/>つつい突っ走ってしまう勢いが、じつに巧みに再現されて、そこにもお題があしらわれ。ワザ師だなあ。<br/>久しぶりに帰ってきた本選、おめでとうブロンズ・メダル！<br/>特別賞：原因と結果賞（12とセットでつながり方が面白かった。）別に文系（理系）じゃないで賞（理系</p>                                                                                                           |

|     |         |                                                                                                                                                                 |
|-----|---------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|     |         | じゃなくてオタクなだけじゃん（笑） 勝田で賞（理系男子ウザイ）文章をよくがんばったで賞 残念な理系で賞（同じ理系として残念に思うから。）<br>イチオシフレーズ：「以下略」「…ウン、ソーダネー。」                                                              |
| A12 | 最後の涙と笑顔 | <div>9 pt5 位2 sp</div> 君は何を想う？そして、読者さんは何を思ったでしょうか。<br>設定にもキャラクターにも想像の余地が大きな裏表紙でした。<br>特別賞：班長賞（泣ける）原因と結果賞（11とセットでつながり方が面白かった。）<br>イチオシフレーズ：「さようなら」「大好きだったよさようなら」 |

[Bの部]

| コラム番号 | コラムタイトル            | 点数<br>まじょコメント                                                                                                                                                                                                              | 順位 | 特別賞 |
|-------|--------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----|-----|
| B01   | 三十三人目の住人           | <div>11 pt3 位0 sp</div> 何だろうなあとはらはら読み進めていって、あ、親知らずだっとなストで分かって、はらりと謎が解けてうれしい。ナイスミスリードな今週の表紙でした。<br>タイトルもしゃれてますね。（タイトルにこだわろう運動推進中）<br>イチオシフレーズ：「今日でこことはお別れ」（切ない!!）                                                           |    |     |
| B02   | 第2章 ビー玉の輝き         | <div>10 pt4 位2 sp</div> 小さな偶然から、まさかの宇宙人連想へ。とても自然な流れで、風の又三郎を思い出しました。エピソード（宇宙人スピーチ）の入れ方、アイテム（ビー玉）の使い方、そして子ども世界の無邪気と見せかけた「毒」、うまいなあ。感嘆。<br>それにしても、タイトルの見せ方がおしゃれですね。（タイトルにこだわろう運動推進中）<br>特別賞：B-2が第2賞（TAさんの工夫が輝く）第2賞（どこに1章あったの？） |    |     |
| B03   | 居場所                | <div>2 pt10 位4 sp</div> のび太君、見方を変えれば、こんなブラック・ヴァージョンに。<br>なんで？問いとして投げかけることで、ちょっと読者参加型にした工夫がいい。お返事がこれだけ特別賞で返ってきましたよ。<br>特別賞：自立しま賞（スーパー非行少年から脱してもらいたいから）のび太賞 非行で賞 非行少年ノビタ（笑）賞（スーパー非行少年（笑））                                    |    |     |
| B04   | 人生はチョコレートの箱のようなものだ | <div>15 pt2 位0 sp</div> チョコレートボックスの魅惑。人生のじょうずな楽しみ方をかっちりしたレイアウトにおさめて伝授。すてきなメッセージつきギフトでした。<br>#ホントは絵は禁止なのですが、まあレギュラーさんだし、フレーズたちがキラキラすてきだから、セーフということで。<br>マイク第一声が「ヤンデレです」なんて、そんなお茶目なお嬢さんへの夏のギフトはシルバー・メダルです、おめでとう！             |    |     |

|     |                                    |                                                                                                                                                                                                                                                     |
|-----|------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|     |                                    | イチオシフレーズ：「Life is like a box of chocolate」<br>「人生はチョコレートの箱のようなものだ」                                                                                                                                                                                  |
| B05 | いっつまいす<br>ペーす                      | 3 pt 8 位 0 sp<br>理屈っぽくて、でも意味不明な説得ぶりがユーモラス。<br>高校生あたりがやっついていそうな。<br>このあと彼は、どんな手で攻めるのでしょうか。想像を誘います。                                                                                                                                                   |
| B06 | 僕の中のspace                          | 0 pt 12 位 0 sp<br>脳内自分に怒られる。その叱咤のされかたが、とてもフレンドリーで、特にラストの「頼む」に至るくだりが、必死さがひしひし。<br>自分なんだけど、刻々と消えゆく自分からのメッセージ。なんか励まされますよね。                                                                                                                             |
| B07 | テニスサークル                            | 3 pt 8 位 5 sp<br>さんばいじゃダメなんですか??<br>それは仕分けしてもらったほうがいいサークルかも。<br>サークル活動は青空のもとで健康的に！ by文○省<br>共感を呼びまくって最多特別賞です、おめでとう！<br>特別賞：ご愁賞様（うちの班で非常に共感を呼びました。） やっつけ賞（やっつけ感がよかった。） 気持ちかわかるで賞（すごい共感できるから。） 早くやめま賞（合わないんならやめた方が……） 下戸賞（まあ頑張れ）<br>イチオシフレーズ：「空間がない…」 |
| B08 | 天と剣…言葉遊び                           | 6 pt 5 位 1 sp<br>space と spade の不思議な関係。な、な、なんと、こんなところに宇宙の神秘がっつ。<br>お題の使い方のユニークさと、発想の妙が光ります。<br>下の余白にspaceとspadeを薄く大きくレイアウトするなど視覚的に見せると、より映えたのでは。<br>特別賞：アイディア賞（英語ならでは）                                                                              |
| B09 | 青空の向こう側へ                           | 29 pt 1 位 0 sp<br>レイアウト、神!!<br>しかもフレーズがきれいに入っているところが、ますますもって神技。<br>「行こう上へ」。力強くエコーしてきます。<br>もうグレイトのひとつ、イチオシフレーズ大賞ともども、うおおりゃああと、首位をダントツでかつさって行きましたね。おめでとう!!<br>イチオシフレーズ：「うおおりゃあああ（再現不能）」×6                                                            |
| B10 | 舞台版 2001:A<br>SPACE KEY<br>Odyssey | 1 pt 11 位 1 sp<br>台本仕立てで、まさに寸劇を見ているかのような臨場感でした。<br>ホコリ除去隊なるほどね。<br>おねだんにもよりますが、そうとう需要がありそうな。<br>特別賞：新ネタ賞（今までにない台本型）<br>イチオシフレーズ：「マテリアルハ・ナ・ンダローナ」×3 「NASU」                                                                                           |
| B11 | 君と僕の間にあるもの                         | 4 pt 7 位 1 sp<br>恋すれば、遠くから見ていだけで世界全体が幸せ色。<br>それを理系男子くんが理屈っぽく「僕は彼女を形作っている要素なのだ」と胸を張っちゃってところが、ほほえましい。<br>特別賞：ストーカーで賞（ストーカーあぶない!）<br>イチオシフレーズ：「僕は思わず深呼吸をしてしまう」                                                                                         |

|     |          | 6 pt                                                                                                                                                        | 5 位 | 1 sp |
|-----|----------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----|------|
| B12 | 星空ノスタルジア | <p>星を見上げたい夜は、ふるさとを思う、ちょっとせつない夜でもあり。</p> <p>すべてを体言止めにすることで、さくりさくりと歯切れ良く決めているのが、いい工夫です。</p> <p>夜の静けさにひたりつつ、来週の「愛」への架け橋になりそうな今週の読み納めでした。特別賞：ノスタルジア賞（きれい…。）</p> |     |      |